

2020年はお客様にとってどんな年でしたか？いい年だったという方も、大変な年（伊と錦はこっち）だったという方もおられると思います。来年はどうかいい年になるように、本当に心から願っている今日この頃です。ここで伊と錦の今年のダイジェストをお送りいたします♪

華ちりめん伊と錦



Timebank

新年あけてさあ、「初売り」です！今年を占う！？

1月

魚びす市



今年の初売りは恒例の？年賀はがきの番号で、割引率が変わるというもの。母がお手製で「しょうが湯」や「甘酒」をおせつたいに。長年のお得意様と楽しくお話も盛り上がり、うれしい出発をすることができました。

3月

創業四十五周年記念

御礼祭

鏡の前にお立ち下さい

新しい発見と体験。

自然とこぼれる微笑みが

お客様の魅力です。

本物のスタイリストをお迎えして、私たちもコーディネートの仕方を教えてもらったり、草履職人の桃井さんに新しい草履の提案や、こだわりシャークのバッグをみせてもらったり。ここで新しいお客様との出会いやご紹介を頂いて、本当にうれしかったです。ありがとうございます！！

～コロナ発生～ ～コロナ注意～

この時期から、テレビで遠いところのニュースだと思っていたコロナウイルスが、どうも注意しないといけないと、ちょっとずつ身近に迫ってくる感じに。子供の学校が一斉休校になったり、音楽やスポーツなどのイベントが中止になったり、日にち未定の延期が続々と決まりました。

4月

色無地のお誘えとお仕立て直し展



色無地って本当に便利な着物のひとつです。

伊と錦では創業以来、「白生地」からの染めにこだわりと自信があるので、染め替えのご依頼も兼ねて企画しました。

なるべく「三密」にならない一つの方法としても企画したのですが←伊と錦では残念ながら「三密」になったことがないですが(笑) いい機会になりました。

その他お家で過ごす方が増えたので、店内の着物を飾る什器を無料で貸出をしました。それでお客様がご自身の着物をチェック。結構ご好評を頂いて良かった(^_^♪。



ここから2020年の後半です。「自分は元気！」だけど、世の雰囲気がちよつとずつ息苦しい感じになってきた(;^_^A でもちよつと、いや、かなり嬉しい「定額給付金」が頂けました。少し気持ちに余裕があるって、大事なことです。

6月 天目染め-継承-



「ありがとう」カードご進呈します！
芽が出る予定



種はプロッコリースプラウトです

「何か楽しいこと」「いつもありがとう」を形にということで、この時試してみたのは「紙漉き」でした。その名も「ありがとう」カード！！漉いた紙に「種」をつけてお客様に育てて頂くことに。「ちゃんと芽がでたよ」とお知らせを頂いたり、写真をLINEしてもらったり(^^)芽が出てほんとに良かったです。着物の方は、天目染めを継承する一家の女性職人さんをお招きして、天目染めの魅力を語って頂きました。「偶然を計算する」というところで、その難しさや面白さ、そして美しさを表現できるというところに感動。

7月 星に願いを



ジュエリーデザイナー中野さんの宝石展です。わたしもそう思うのですが、ご覧になったお客様が「やっぱり他のとは違って、デザインが良いですね」とおっしゃっていました。宝石展というと、出来上がった作品の展示と現品販売がメインだと思いますが、この時ご注文の8割はなんと、「デザイン」から。お持ちのジュエリーをリフォームしたり、新しいデザインのものに溶かして利用したり。お客様のワクワクされている顔がとっても印象的でした。本当の意味で「世界に一つだけのもの」なので、出来上がってくるのがこちらもワクワクドキドキして楽しみです。

8月

暑い夏。
伊と錦も熱い夏！！

夏ばーげん

そのお着物、
手入れた方が
良さそうです。

今年の夏も暑かったですね。ただお家で「巣ごもり」なんて言葉も流行った通り、涼しく過ごした方も多かったのではないのでしょうか。伊と錦では、お仕事の関係で県外にお引越しされたお客様がお越しになったり、冠婚葬祭のお着物のご依頼を受けたりと、貴重な体験とお手伝いをさせて頂けるありがたさに感謝するのです。

今年は特にそうですが、わたしも含めてなるべく外出を控えるという動きで、着物を着る機会そのものも減ってしまいました。花火大会もなかったし。その中でも伊と錦に足を運んで頂いたお客様がいらっしやったことには、本当に感謝の気持ちです！

9月



長月



今回はウタマロ石鹸とブラシのセットが
お役立ち価格に。

この時は織匠田歌のお着物をご紹介しました。「惚れてまうやろう〜」まさにそんな着物と帯です。ここに（わたしのこと）一人目がいます。着物というと、どんなものを想像されますか？染め？織り？フォーマルの着物だったら皆さんほとんどの方が染めの着物を想像されるのではないかと思います。御召などスーツ感覚の着物も作られています、やっぱり田歌さんの着物は「美しい」。次回ご紹介するときは、ぜひご覧になって羽織ってみてください。そして同時にご提案したのが「ピッタリサイズの足袋」。4つのパターンの中からお客様の足の形に合うものを探すというものです。お話を聞くと結構みなさん足の甲が広かったり狭かったり、高かったり薄かったりと、気にされているのを知りました。なかにはサイズが変わった方も。でもやっぱりピッタリサイズの足袋を履かれると、足袋にシワがあまりこないんですね。喜んでいただけて良かったです！

11月

報恩感謝の会



自分へのご褒美♪
がんばっている私へ



11月はちょっと早めのバーゲンでした。「京の老舗」認定の洛陽織物さんや、革のバッグのメーカーにも協賛頂いての開催です。お越しいただいたお客様は口々に「出かけるところがほんとにないねー」とおっしゃっています。本当に早期のコロナ終息を願います。洛陽さんの帯の魅力はやっぱり、「素材」。糸使いにいろんな工夫をされていて、唐織の帯なんかは存在感が抜群です。佐賀錦の帯もあつたり、最近単衣をお召しになるお客様が増えていることから、真冬以外に結べるちょっと薄地の帯など、見るとつい触ってしまう作品が多く来ていました。バッグは柔らかいオーストリッチやクロコなど、素敵なデザインのものがありましたね。

12月

歳末の宴



今年最後の売り出しです。今回ご来店いただいたお客様には辻徳の懐紙をプレゼント。茶道をされている方なら必ず持っている懐紙ですが、今回の懐紙はとっても「遊びどころ」のある柄がたくさん。型押しのものから、型抜きのもの、いろんな柄が染めてあるものなど様々。そんな意味で「日本の万能フリーペーパー」

としてお使い頂けたらと思って用意しました。お選びいただいている時のおお客様の顔が、ニコニコされていたのが印象的で、そんな姿を拝見しているところらも嬉しくなってしまうのでした。

こうやって1年を振り返ってみると、結構いろんなことをしてますね、伊と錦。結構やるじゃん、伊と錦（なかなか褒めてくれることがないので、自分を褒めてみます）コロナの影響で正直しんどい時もありました。いえ、過去形ではなくて現在形ですね。でもその中でも色んなことができた事、多くのお得意様に支えて頂いて、そして取引先、関係者の皆様にも協力をして頂いたこと、本当に感謝です。ありがとうございます。年末の忙しい時期ですが、これをお読み頂いて本当にありがとうございます。そして来年が良い年であることを願っています。

春夏秋冬
花また咲くを合言葉に
皆様に支えられた365日
でした。皆様とお世話になり
ました。ありがとうございます。
深く感謝と御礼を
申し上げます。
皆様の元気で明るい新年を
願って、お祈り申し上げます。
武岡



今年一年間を
無事に過ごす事が
出来ました。心より
感謝申し上げます
来年は明るい年にな
りますよう。だから
お祈り申し上げます
純好



今年も大変お世話に
なりました。心より
感謝と御礼を申し
あげます。来年もどうぞ
よろしくお願ひ致します。
くにお



ご存じでした？

いま伊と錦の玄関前で、ちょっとした「くじ」をしているんですよ。無料です。内容は応援メッセージ的な感じで、名は「今日あなたに送りたい言葉」になっています。それでも先日うちの娘が一本引いたんです。それが「くじ運最強」だったんですが、それならと、ロト6を買ったら、なんと200円が1000円に(笑)臨時のお小遣いが増えて喜んでました。通りを歩く小学生の

グループがこれを引いてくれて、友達同士でなにやら井戸端会議をしているのを見ると微笑ましくなつてきます。作って良かった。もし近くにお立ち寄りの際はぜひ楽しみに引いてみて下さいね。

今年一年間、お越しいただいたお客様、応援して下さったお客様、お楽しみ頂いたお客様、誠にありがとうございます。来年も引き続き変わらぬご愛顧をどうぞよろしくお願いいたします。来年は令和3年、2021年ですね！伊と錦の新春は1月8日(金)からはじまります。来年は丑年ということで、どっしりと構えて、ゆっくりでも一歩ずつ、地道に努力を重ねていきたいと思えます。来年は着物を来てお出かけできる機会が増えることを願って、そしてお客様のご多幸も願いつつ、2020年の最後を締めくくりたいと思えます。どうもありがとうございました！

それでは、「良いお年を〜！」「来年もどうぞよろしくお願い致します」 伊と錦一同